

# 各ブロックの危険箇所

## 東部管内の特性

### ◇ 懸念される危険

#### < 水害 >

亀岡市は桂川とその支川の氾濫により、洪水災害の歴史を繰り返してきました。平成10年4月から日吉ダムの管理運用が開始され、支川においても改修の治水対策が講じられてきています。

私たちの東部管内には、その大きな支川である年谷川、雑水川が流れていますが、上矢田方面及び医王谷の上流から下流域まで危険箇所が今なお存在しています。集中豪雨時には上流に点在する溜池の決壊、流域の護岸崩壊、市中の内水氾濫で住宅、道路、農地等に大きな被害を受ける恐れがあります。

また、山の斜面近くにある住宅地は警戒区域が多く、崩落による土砂災害の危険があります。

#### < 地震 >

近年全国地震多発の中、亀岡市にも「埴生断層」「亀岡断層」「殿田神吉越畑断層」が存在しています。

これらを原因とする予測困難な大地震が発生すれば、建築年数が古く密集地の多い東部管内は建物崩壊、火事発生・土砂災害等の大きな被害が予想されます。

## A ブロック

### ◇ 懸念される危険箇所(マップP3~P4の説明)

#### 危険 ①~⑥

対象地域:年谷川流域  
年谷川橋(国道9号)⇒三宅橋(クニッテル通り)⇒年谷橋(府道王子並河線)

◎この付近の年谷川は堤防形状であり、氾濫で堤防が破堤すれば、堤内及びその下流部の住宅地・商業施設に大きな洪水被害が起きる可能性があります。

◎堤防形状はサンスポーツ、石塚廃川の上流(現防災広場等を蛇行していた廃川)、古世墓地が該当し、計画水位以上になれば下流部のクニッテル団地(右岸・危険①)、三宅町(両岸・危険②③)三宅荘園(左岸・危険④)の住宅地が浸水する可能性があります。

◎また、流域の洗掘・護岸前面の深掘れ・石垣の老朽化が見られ、護岸崩壊が懸念されます。深掘れは、年谷川橋下流(右岸危険⑤)、クニッテル団地前(右岸危険⑥)が対象箇所です。

#### 危険 ⑦

対象地域:桂川沿い低地部

◎桂川保津峡の逆流により浸水の可能性があり、「浸水想定区域図」に表示されています。三宅町、三宅荘園、駅前荘園がこの対象地域(危険⑦)で、避難勧告が発令されることもあります。

#### 危険 ⑧⑨

対象地域:三宅橋南詰のクニッテル通り東側

◎集中豪雨時には雨水排水(クニッテル通沿い)と農業用水(クニッテル団地南側)の側溝が溢れ、内水氾濫を起こし、付近の三宅寺井(危険⑧)、三宅町(危険⑨)の住宅・商店の浸水が頻発しています。

#### 危険 ⑩⑪

対象地域:昭和30年以前の古い橋梁

◎年谷川橋(国道9号・危険⑩)・年谷橋(府道王子並河線・危険⑪)がこれに該当し、年谷川の氾濫で流木が引っ掛かり橋を損壊・流失させて上流水位を堰上げ、浸水被害の拡大につながる可能性があります。

#### 危険 ⑫

対象地域:クニッテル通り東側・光忠寺近辺から低地部

◎集中豪雨時、この周辺のクニッテル通り等の斜面道路は、雨水がたまって低地部へ流れ、側溝が溢れる内水氾濫を起こし、住宅・道路(危険⑫)が浸水する可能性があります。

## B ブロック

### ◇ 懸念される危険箇所(マップP5~P6の説明)

#### 危険 ①~③

対象地域:年谷川流域 年谷川橋(国道9号)⇒三宅橋(クニッテル通り)

◎この付近の年谷川は堤防形状であり増水・氾濫で堤防が破堤すれば、堤内及びその下流部の住宅地の南古世町(左岸・危険①)、亀岡病院(左岸・危険②)が被害をうける可能性があります。

◎流域の護岸前面及び堰堤下の洗掘・深掘れ・石垣の老朽化が見られ、護岸崩壊が懸念されます。深掘れは、亀岡病院前(左岸・危険③)が対象箇所です。

#### 危険 ④

対象地域:全域

◎Bブロックは建築年数が古い住宅が密集しており、大地震時は建物倒壊と火災発生で危険性が高くなります。

## C ブロック

### ◇ 懸念される危険箇所(マップP7~P8の説明)

#### 危険 ①~④

対象地域:上矢田地区全体・中矢田グリーンタウン

◎この地域は、土砂災害警戒区域や法面危険箇所が多く、豪雨や地震発生時の土砂崩れや年谷川が堰き止められ、周辺と下流住宅地(危険①②③)へ大きな災害を及ぼすことが想定されます。

◎上流部山中には溜池が多く存在し、これらが決壊すれば下流部にある住宅(危険④)への被害が拡大することになります。

◎この状況の中で、特に上矢田地区においては豪雨や大地震時の警戒避難体制整備が急がれます。上矢田町警戒区域(土石流5箇所)(急傾斜7箇所)

#### 危険 ⑤~⑧

対象地域:年谷川流域 中矢田第一

◎対岸上の美山台の擁壁の崩落、つつじヶ丘の水道貯水槽の決壊により、年谷川が堰き止められた場合は、中矢田第一の住宅地(左岸・危険⑤)が浸水被害をうけることが予想されます。

◎洪水警報発令時には、雲仙橋(危険⑥)の通行は危険です。

◎雲仙橋下流の落差工から、住宅造成地擁壁の上流竹藪までの区間(左岸・危険⑦)は、年谷川の氾濫で護岸を越える水位になると、住宅側の土羽法面や空石積みが侵食崩壊し、一帯が被害を受ける可能性があります。

◎雲仙橋~大山橋間に架かる中矢田農業用水路橋(危険⑧)は、豪雨時には上流からの流木が引っ掛かり橋が損壊・流失したり、上流の水位を堰上げることで被害の拡大につながります。

#### 危険 ⑨⑩

対象地域:年谷川流域 洗掘・深掘れ区間

◎流域の洗掘・護岸前面の深掘れ・石垣の老朽化が見られ、護岸崩壊が懸念されます。深掘れは雲仙橋上流(左岸・危険⑨)、洗掘は天神橋~年谷橋(府道王子並河線・危険⑩)の区間です。

### \*用語の説明

- 年谷川、雑水川の上流・下流とは..... 年谷川は上矢田方面、雑水川は医王谷を上流として、各々下流は桂川の合流点です。
- 年谷川、雑水川の右岸・左岸とは..... 上流より下流に向かって右側が右岸、左側が左岸です。
- 堤防とは..... 洪水時に想定される水位の計画高水位と、余裕高等を加えた高さで作られています。
- 堤内とは..... 堤防の堤内は住宅側、堤外は川の流れる側です。
- 内水氾濫とは..... 大雨によって河川への排水が難しくなり、住宅地や農地に溢れ浸水する事です。
- 洗掘・深掘れとは..... 川底の損傷です。長年の流れで石垣とえん堤の下は、特にこの損傷が激しくなります。
- 法面とは..... 切土や盛土により作られる、人工的及び自然的な斜面のことをいいます。



# 台風や集中豪雨に備えて！

## 日頃からのそなえ

### ◆ 話し合いと心配りを！

- 家族で避難時の行動について、話し合っておきましょう。
- ご近所にも目を向けましょう。  
特に一人暮らしのお年寄りには、ふだんからの配慮を心掛けましょう。

### ◆ 自宅まわりの点検、溝や雨水ますの清掃を！

- 自宅まわりの飛散物等の点検。また溝や雨水ますが詰まると浸水の原因になります。日頃からの清掃にご協力ください。

### ◆ 非常用持ち出し品の準備を！

- 避難時の持ち出し品を日頃から準備し、すぐに持ち出せるようにしましょう。

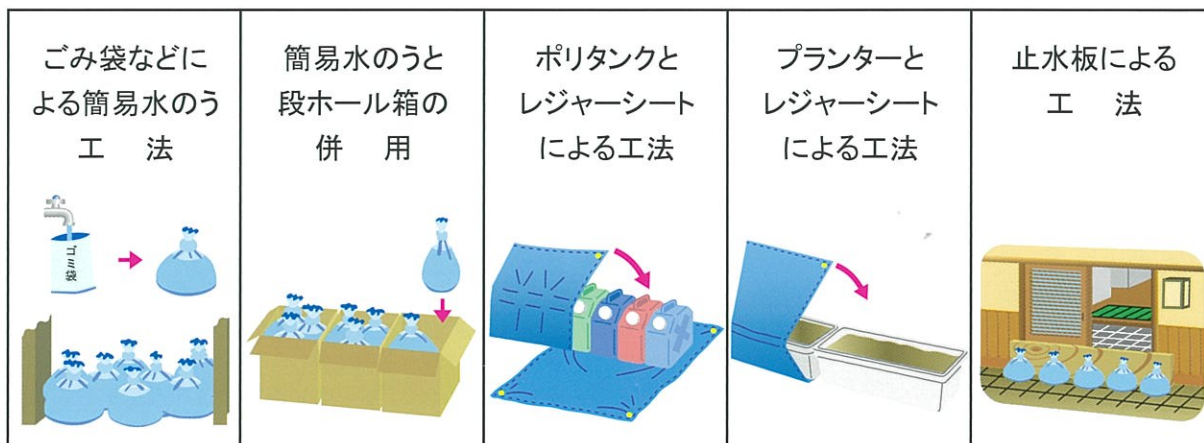
### ◆ 自主防災で地域を守る！

- 被災時には、まず自身と家族の安全を確保しましょう。(自助)
- 自分の住む地域のコミュニティに積極的に参加し、相互に助け合いができる環境づくりをしておくことが、災害時の被害軽減につながります。(共助)
- 防災訓練には積極的に参加し、いざの時にはスムーズな活動に移れるように心掛けましょう。 亀岡地区東部・自主防災会訓練にも参加しましょう。  
各町内会でも日頃から繰り返し訓練を行い、身をもって覚えることが大切です。
- 防災資材は、定期的に点検するよう心掛けましょう。

### ◆ 危険箇所の予備知識を！

- 地域の想定される危険箇所の予備知識を持っておくと、災害発生時には非常に役に立ちます。

### ◆ 浸水への事前対策を！



# さあ避難！その時に……

## 私たちの行動

### ◆ 大雨・洪水・台風などの状況は

◎テレビやラジオ、インターネットで確認しましょう

＜ 天気や雨量の情報 ＞

- 気象情報(国土交通省) ○ 気象庁ホームページ(気象警報・注意報) ○ 亀岡市気象情報システム

＜ 河川の水位 ＞

- 京都府河川防災情報

◎最近変更になった主な防災情報

(日経新聞2017.1.1より)

避難情報	「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に改称	地震	緊急地震速報で同時に起きた複数の地震を、正しく識別して誤報を減らす
竜巻	ほぼ都道府県単位で出していた竜巻注意を「茨城県南部」などに細分化的中率も向上	津波	太平洋側で最大20分早く、津波を検知
		台風	台風の進路を予測する予報円の半径が、20～40%縮小

### ◆ 避難の時には～

◎早めの避難を！

- ・避難準備の呼び掛けや避難勧告・指示が始まる前でも、危険を感じたら早めに自主的に避難しましょう。

◎ご近所と声をかけあって！

- ・家族やグループで行動しましょう。

◎水の流れに注意を！

- ・普段は見えていた溝・水路やマンホールは浸水すると泥水で見えません。十分に注意しましょう。

◎お年寄りなどの避難に協力を！

- ・お年寄りや子供・障害のある方などは、早めの避難が必要です。ご近所の皆さんで避難に協力しましょう。

◎水平避難・垂直避難と避難場所について

- ・すでに避難場所が浸水しているなど、危険が迫っている状況での無理な避難行動は避けなければなりません。このような場合は、崖や浸水地域から離れる(水平避難)だけでなく、近隣の高い建物や自宅の二階といった高い場所への移動(垂直避難)を行うという判断も必要です。また土砂災害の危険性のある地区では、屋内でも山と反対側に避難を行うことも必要です。

・避難所は直近への避難が優先されますが、上記のように避難経路がすでに浸水していることもあります。  
この場合、町内役員さんやご近所と、よく相談しながら別の避難所を選択するなどの状況に応じた判断が必要です。





## 雨の強さ・降り方と危険性

(気象庁資料より)

	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
	10~20mm未満	20~30mm未満	30~50mm未満	50~80mm未満	80mm以上
予報用語と 1時間雨量					
人の受ける イメージ	ザーザーと降る。	どしゃ降り。	バケツをひっくり返したように降る。	滝のように降る。 (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。
人への影響と 野外的様子	地面からはね返りで足元がぬれる。	傘をさしていてもぬれる。車の場合、ワイパーを早くしても見づらい。	道路が川のようになる。	傘はまったく役に立たなくなる。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	
災害の危険性	この程度の雨でも長く続くと注意が必要。	側溝や水路、小さな川があふれ冠水の恐れがある。小規模の崖崩れの恐れもある。	山崩れ、崖崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。	土石流が起きやすい。多くの災害が発生する。	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

### 年谷川・水位の観測 その時、年谷川の水位は！

名称	場所	堤の高さ	氾濫注意水位	氾濫危険水位
三宅水位観測所	東部防災広場横 右岸	3.3m	1.4m	
水位標示板	年谷橋上流 右岸	4.0m	2.5m	* 3.5m

\*年谷橋:現地の標示について  
警戒水位2.5m 危険水位3.5mとありますが、3.5mは既に上流で堤防を越えている水位であり余裕高を差し引いた2.7m程度が妥当と思われる。

◎三宅水位はNHKデータ放送で見ることができます。

### 地域にある溜池 その時、近辺の溜池の状況は！

名称	位置	管理者	貯水量 千トン	堤高 m	堤長 m	予想される被害			◎防災重点 の溜池
						人家(戸)	被災(人)	その他	
祇園講池	上矢田町中山	亀岡 土地改良区	5.0	8.7	27.0	0	0	河川	
黒田池	上矢田町黒田	亀岡 土地改良区	16.6	11.2	52.0	2	5	府道・河川	
岩ヶ谷池	上矢田町岩田	亀岡 土地改良区	7.0	6.5	58.6	24	55	農地・府道	◎
新築池	上矢田町岩田	亀岡 土地改良区	29.0	8.4	101.0	50	200	府道	
新池	上矢田町岩田	亀岡 土地改良区	31.0	5.6	209.0				

◎防災重点の溜池とは、決壊した場合に下流の人家等に影響を及ぼす恐れのある池です。(市が指定)

## 土砂災害について

### 土砂災害(特別)警戒区域

#### < 土砂災害警戒区域とは >

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

#### < 土砂災害特別警戒区域とは >

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制・建築物の構造規制等が行われます。

### 土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きた時には、地盤がゆるみ、崖崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。前兆現象を確認したら素早く避難してください。

種類①崖崩れ(急傾斜の崩壊)	種類②土石流	種類③地すべり
<p>地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。</p> <p>土砂災害特別警戒区域</p>	<p>長雨や集中豪雨等によって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。</p> <p>土砂災害特別警戒区域</p>	<p>大雨や長雨等により雨水が地面にしみ込み、水の力によって持ち上げられた地面が、広い範囲に渡りゆっくりと動きだす現象です。</p> <p>土砂災害特別警戒区域</p>

五感		移動主体			土砂災害の前兆現象 (こんな時は要注意!)						
視	山	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
	斜面	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
	崖	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
	水	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
音	樹木	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
	その他	崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。
におい		崖に割れ目が見える。	崖から小石がパラパラと落ちる。	斜面がはらみだす。	表面流が生じる。	崖から水が噴き出す。	湧き水が濁りだす。	樹木が傾く	樹木の根が切れる音がする。	樹木の揺れる音がする。	地鳴りがする。



# 地震に対する備え

# 地震が発生したときは！

亀岡市に近在する主な活断層と亀岡市への影響 京都府地震被害想定調査より(2008)

断層名	最大予測震度	人的被害				建物被害			
		死者数 (人)	負傷者数 (人)	要救助者数 (人)	短期避難者数 (人)	全壊 (人)	半壊 一部半壊 (人)	消失建物 (人)	
亀岡断層	7	250	2,250	280	1,310	24,920	5,960	9,290	1,160
殿田神吉越畑断層	7	410	3,410	500	2,100	34,170	9,700	11,440	2,200
埴生断層	7	530	4,030	630	2,720	39,900	11,920	12,350	2,350

活断層位置図



南海トラフ地震の亀岡市への影響 京都府地震被害想定調査より(2014)

南海トラフ地震	6弱	-	170	10	10	-	80	-	-
---------	----	---	-----	----	----	---	----	---	---

## 我が家の地震対策



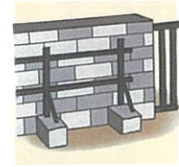
家具類の転倒防止対策



窓ガラス破損飛散防止対策



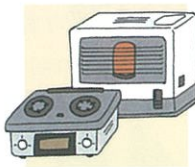
家屋の耐震補強対策



ブロック塀の地震対策



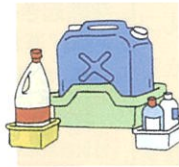
消火器や消火用水の準備・設置状況対策



ガスこんろ、ストーブなどの安全点検対策



プロパンガスボンベの転倒防止、安全機器の設置状況対策



灯油・ベンジン、塗料、天ぷら油などの危険物容器の転倒・転倒損傷の防止対策

## 地震が発生した時の行動

### ◎ まず、落ち着いて行動しましょう！

- ・机の下など落下物が防げる所へ体を隠すか、座布団や雑誌で頭を守りましょう。
- ・どんな大きな地震でも揺れは1分程度です。まず落ち着いて行動することが大切です。

### ◎ 家にいるときは！

- ・火災防止のため電気ブレーカーを切り、素早くコンロの火を消しガスの元栓を閉めましょう。
- ・火が出た時は、消火器や毛布などで、素早く消しましょう。
- ・マンションなどの高層ビルでは管理者の指示に従い、エレベーターは使用しないようにしましょう。
- ・家からの脱出方法を日頃から考え、必要な道具を準備しておきましょう。

### ◎ 街の中にいる時は！

- ・自動販売機やブロック塀など、倒れやすい物には近づかないようにしましょう。
- ・落下物から身を守るため、近くの建物の中や広い場所に避難しましょう。
- ・垂れ下がった電線などは、危険なので注意しましょう。

### ◎ 正しい情報の収集が大切です！

- ・避難途中や避難場所では、警察や市などの広報・ラジオ・テレビ・インターネットなどから正しい情報を聞き、デマに惑わされることのないように心がけましょう。
- ・大地震の後は、みんなの気持ちが動揺しています。無責任なことを口にしたたり、身勝手な行動はつしみましょう。

# 建物危険度マップ

## お住いの住宅は、何年に建てられましたか？

◎ 昭和56(1981)年に、住宅の建物の強さを定める基準が大きく変わりました。この年以前に建てられたお宅は、十分な耐震対策が必要です。  
特に昭和56年以前に建てられた、木造建物については耐震性が低い可能性があるので必ず耐震診断を受け、その結果に応じた補強を行ってください。

## ◎ 耐震対策に対する亀岡市の助成制度

木造住宅耐震診断士 派遣制度      木造住宅耐震改修費 補助制度(最大90万円まで)

所得税の特別控除      固定資産税の減免措置

\* 上記の制度を利用される場合、詳細は市の担当へお尋ねください。

## 避難所の一覧

地区	種別	No.	名称
指定避難所	1	亀岡中学校[体育館]	
	2	亀岡小学校[体育館]	
	3	城西小学校[体育館]	
	4	ガレリアかめおか	
	5	若木の家	
	6	亀岡市役所市民ホール	
	7	亀岡地区自治会館	
臨時避難場所	8	京都府立亀岡高等学校	
	9	大本本部	
	10	ニチコン亀岡株式会社	
	11	洛南高等学校グラウンド	
一時避難施設	12	亀岡市文化資料館	
	13	東部コミュニティセンター	
	14	三宅住民センター	
	15	亀岡市立図書館	
	16	亀岡地区コミュニティセンター	
	17	厚生会館	
	18	第六保育所	
	19	余部町公民館	
	20	西つじヶ丘水あらいセンター	
	21	つじヶ丘小学校[体育館]	

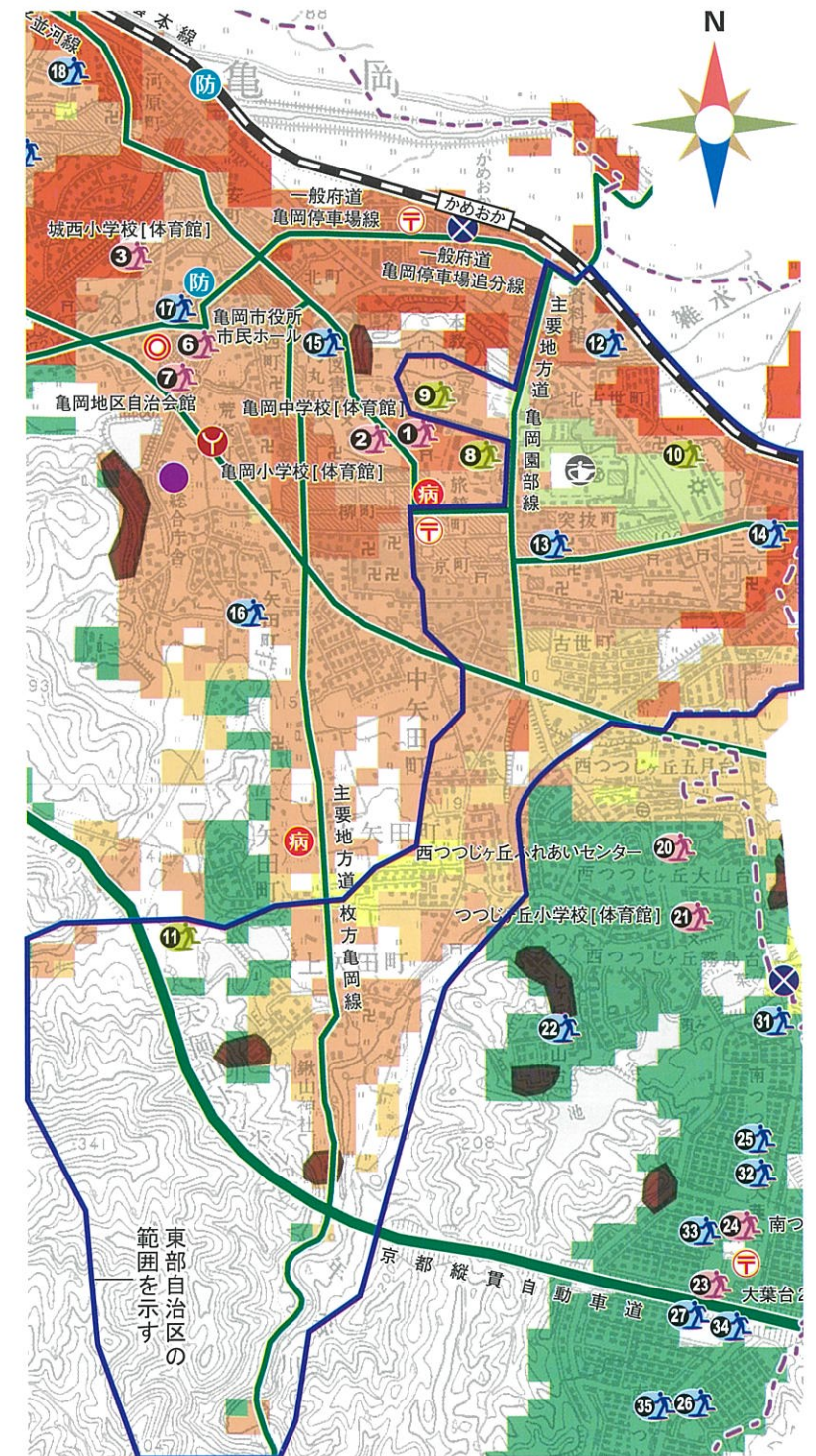
●青字は最も早い段階で開設する避難施設

## 凡例

01	指定避難所 (収容避難所)	地震によって住家が全半壊、全壊した場合や風水害などの場合に、亀岡市が必要に応じて開設する避難施設
02	臨時避難場所	指定されている避難場所だけでは、避難者の収容が困難な場合に、施設管理者に対し提供を要請する場所
03	一時避難施設	一時的に自主避難する施設・場所
防	消防関連施設	病院・医院・診療所
交	警察署・交番	ヘリコプター発着場
市	市役所	急傾斜地崩壊危険箇所
防	その他防災関連機関	主要幹線道路
京	京都府南丹広域振興局	鉄道

## 建物全壊率(%)

0~3%	10~20%
3~5%	20~30%
5~7%	30%~
7~10%	





## みんなで自主防災活動を始めましょう！

### ◎ まずは、防災の知識を身につけましょう。

災害が起こった時、防災活動がスムーズに行われるために、皆さんが消火器の使い方、防災資材の使い方、誘導の手順などの防災知識を持っていることが非常に重要です。

### ◎ 次に、自分たちの地域を知っていきましょう。

日頃から、地域の危険な箇所・防災設備・避難場所などをチェックし、その知識と情報を皆さんの財産として広く活用するようにしましょう。

### ◎ そして、ハザードマップを有効に活用しましょう。

この度、お届けしたハザードマップは各自治会長の中から編集委員を選び、年谷川の流域あるいは各町内を現地調査したものです。

皆さんにおかれても、マップに記載されている周辺の危険箇所、避難場所などに一度足を運び現地確認しておかれると、いざの時には非常に役に立ちます。

### ◎ さらに、各自治会における自主防災体制の活性化を。

東部自主防災会の訓練は、年1回です。皆さんの各自治会においても防災訓練を定期的に行えば、より綿密な防災体制ができ上がります。またこれを機会に町内のコミュニティにつながり、緊急時の連携に非常に効果があります。

## 自主防災訓練へ積極的な参加をおすすめします！

いざ災害が発生した時、なかなか体は動きません！

日頃から繰り返し訓練を行い、災害時の活動を身をもって覚えることが大切です。

### 情報の伝達訓練

緊急時は正確でスピーディーな伝達が求められます。

「亀岡市・消防署など ⇒ 東部自治会 ⇒ 各自治会への伝達」

「各自治会 ⇒ 東部自治会 ⇒ 亀岡市・消防署などへの伝達」

### 消火の訓練

消火器・バケツなどの使い方や消火技術を身につけます。

### 救出・救護の訓練

AED・はしご・ロープなどの使い方を学び、落下物にあたって怪我をした人の救護活動や、応急手当の方法を身につけます。

### 避難誘導の訓練

指定された避難所や避難経路を確認します。

あわせて、避難時の携行品や安全な服装かをチェックします。

### 給食・給水の訓練

炊き出しの他に、鍋、ろ水器などの限られた資材で、食料や水を確保する方法を学びます。

### 地域消防との連携訓練

大きな災害に備え、私たちの自主防災組織だけで訓練するだけでなく、市や地域の消防団などと協力しながら訓練すれば、いざの時には、より大きな力が発揮できます。



自主防災活動の開始

## 災害時の役割分担をしておきましょう

### 情報の収集・伝達・広報



### 初期消火・出火防止



### 住民の避難誘導



### 負傷者・高齢者等の救出救護



### 水・食料の配布、炊き出し等の給食・給水



### 災害時、要配慮者の把握・連絡調整



### 亀岡地区東部自主防災会主催の訓練実施

(平成28年12月 東部防災広場において 約130名の参加)

(開始前打合せ)



(消火ホース訓練)



(消火器訓練)



(土のう積み訓練)



(AED取扱訓練)





# 非常時持ち出し品チェックリスト

災害が発生して救援体制が整うまで約三日間

その三日間を乗り切るために、しっかり非常持ち出し品の準備をしておきましょう！

一次持ち出し品 (避難する時、まず持ち出すもの)		二次持ち出し品 (被災から復旧するまでの自給自足用品)	
<input type="checkbox"/>	貴重品		現金・預貯金通帳 免許書 健康保険証など。
<input type="checkbox"/>	非常食品		カンパン・缶詰 アルファ化米 ミネラルウォーター チョコレートなど。
<input type="checkbox"/>	応急医薬品		絆創膏・傷薬 胃腸薬 鎮痛剤・常備薬 生理用品など。
<input type="checkbox"/>	衣類		下着・上着の他に、 タオルなど。
<input type="checkbox"/>	照明器具		懐中電池・ろうソク マッチ・ライターなど。
<input type="checkbox"/>	携帯ラジオ		予備の電池は多めに用意する。
<input type="checkbox"/>	その他		携帯充電器・ナイフ 毛布・カイロなど。 赤ちゃんがいる場合は、 粉ミルク・おむつ
<input type="checkbox"/>	ハザードマップ		◎亀岡地区東部ハザードマップ ◎亀岡市ハザードマップ (洪水編・地震編・土砂災害編) ◎京都府防災の手引き (セットにして携帯)
<input type="checkbox"/>	食料品		米・缶詰・レトルト食品 調味料・食器類 調理器具・缶切り 栓抜きなど。
<input type="checkbox"/>	水		飲料水は1日3ℓ目安 (沸騰させてから) 生活用水は風呂や 洗濯機に貯水。
<input type="checkbox"/>	燃料		卓上コンロ (カセットガスは充分 ストックが必要) 固形燃料
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

## 緊急時の通報先

- ◇ 警察 110番  
亀岡警察署 24-0110
- ◇ 消防・救急 119番  
亀岡消防署 22-0119
- ◇ 市役所 22-3131
- ◇ 京都府南丹広域振興局 22-0422

- ◇ 亀岡市上下水道部 23-9311
- ◇ 関西電力 22-0149
- ◇ 大阪ガス 0120-8-9104
- ◇ 京都府LPガス協会亀岡支部  
(各販売事業所へ通報してください)

## 我が家の避難場所

①	TEL
②	TEL